

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第190回）議事概要

1 日時 令和7年10月20日（月）15:10～15:52

2 場所 Web会議による開催

3 出席者

(1) 委員（敬称略）

高田 潤一（分科会長）、伊丹 誠、井上 由里子、今井 朝子、江崎 浩、
大柴 小枝子、加藤 寧、國領 二郎、丹 康雄、藤井 威生、増田 悅子
(以上11名)

(2) 専門委員（敬称略）

三次 仁（以上1名）

(3) 総務省

<国際戦略局>

布施田 英生（国際戦略局長）

<総合通信基盤局>

湯本 博信（総合通信基盤局長）

・電波部

山野 哲也（基幹・衛星移動通信課長）、五十嵐 大和（移動通信課長）

(4) 事務局

金子 創（情報流通常行政局情報通信政策課総合通信管理室長）

4 議 題

(1) 答申案件

- ①「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「800MHz 帯広帯域小電力無線システムに係る技術的条件」及び「業務用陸上無線通信の高度化等に関する技術的条件」のうち「3次元測位システムの技術的条件」について

【平成 14 年 9 月 30 日付け諮問第 2009 号】及び
【平成 25 年 5 月 17 日付け諮問第 2033 号】

【内容】

本件は、デジタル MCA の終了に伴い、800MHz 帯において 3 次元測位システム及び 800MHz 帯広帯域小電力無線システムを導入するための技術的条件について審議を行ったもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、一部答申（案）を了承し、一部答申とすることとした。

- ②「空間伝送型ワイヤレス電力伝送システムの技術的条件」のうち「920MHz 帯空間伝送型ワイヤレス電力伝送システムの屋外利用等に係る技術的条件」について

【平成 30 年 12 月 12 日付け諮問第 2043 号】

【内容】

本件は、920MHz 帯 WPT システムについて、屋外利用を可能とするとともに、一定の出力等のシステムについて特定小電力無線局とするための技術的条件について審議を行ったもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、一部答申（案）を了承し、一部答申とすることとした。

(2) 報告案件

920MHz 帯アクティブ系小電力無線システムの宇宙利用について

【内容】

本件は、920MHz 帯アクティブ系小電力無線システムの地上端末が、従来の利用形態のまま、宇宙空間に伝わる電波を人工衛星で受信することによりカバーエリアを拡大するための志度整備を行うことにつき、報告があったもの。

本会議にて配付された資料を御覧になりたい方は、総務省 HPにおいて公開しておりますので御覧下さい。

また、総務省において、閲覧に供し及び貸し出しておりますので、以下まで御連絡をお願いいたします。

担当：総務省 情報通信審議会事務局 高橋補佐、岡本補佐、東出係長、
齊藤官

電話：03-5253-5432

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策のため、送信時は/●/を@に置き換えてください。